

とわだこ中央保育園
子育て支援センター・保育士

のぶきみほ
野月 美穂 さん

▶東北町出身。24歳。特技は書道、料理。

かわむらみほ
川村 美穂 さん

▶十和田市出身。28歳。特技はヒップホップダンス。

Profile

とわだこ中央保育園（社会福祉法人健佑会）子育て支援センターで保育士を務める。`ダブルみほ、の愛称で親しまれている2人は、今年7月に「わらべうたベビーマッサージインストラクター」の資格を取得。8月に初のベビーマッサージ教室を行う。特技を活かし、ヒップホップダンス教室や墨絵アート教室など自らが講師となり、多彩なイベントを展開。また、ニジマスのつかみ取りや米粉料理教室など、地域性を取り入れたイベントを行うことで十和田市のPRにつなげ、地域の活性化を展覧する。



（写真左から）野月さん、川村さん

11月に2回目となるベビーマッサージ教室を開催。わらべうたに乗せて行うマッサージにうっとりする赤ちゃん。マッサージを行うお母さんも自然と笑顔に。「お母さんと赤ちゃんがコミュニケーションをとるきっかけを作りたい」と思い、ベビーマッサージの資格を取得しました。体に直接触れ合うマッサージが手軽でいいかなと思つて」

2人が企画するイベントは親子で楽しめるものほか、メイク教室などお母さんが対象のものもある。「家でずっと育児や家事に追われているお母さんに、支援センターに来ることで気晴らしをしてほしいです。ほかのお母さんと交流の場にもなるし、少しでも力になりたいです」と話す。

特技をイベントに活かすようになったのは園長先生のおかげだという。「園長先生に自由にやりなさいと言っていたきました。自分の好きなことを活かしながら、仕事ができる環境がうれしいです。この環境を大切にしたいです」お互い講師の立場であり、日々練習も忘れない。

また、地域の少子化も実感している。「きれいな自然があり、食べ物もおいしい。住まなさまもつたいない！地域性を取り入れたイベントを行い、十和田市のPRにつなげることで、子育ての場から地域の活性化を呼びかけたいです」と目を輝かせる。

現状に甘えずさまざまなことに挑戦し、実行する2人。次はどんな企画が飛び出すか楽しみだ。



◀秋祭りにヒップホップダンスで初参加したとわだこ中央保育園の園児ら。踊る前に指導する川村さん（写真右）



▶ベビーマッサージはまだ勉強中。お母さんたちと同じくらい一生懸命取り組む2人

特技を活かした子育て支援
子育ての場から地域の活性化を

